



築地市場で安全・安心・新鮮農産物をPR 群馬県知事等によるトップセールスが開催！

首都圏における群馬県知事等によるトップセールス

- 期日：10月12日(木)～13日(金)
- 場所：品川プリンスホテル、築地市場
- 主催：群馬県、JA全農ぐんま、群馬県園芸振興協議会、群馬県園芸協会
- 内容：ぐんまの食材を語るタベ、市場における県産農産物の販売促進

群馬県知事や県農業団体の代表等によるトップセールスが、主要取引先である東京都中央卸売市場築地市場で開催されました。この事業は県産農産物の販売促進を行うとともに、仲卸業者や量販店・小売店等の実需者に対し、安全、安心、新鮮な県産農産物売り込むことによって、県産農産物の一層の消費拡大と本県のイメージアップを図ることを目的に、京浜地区で毎年実施しているものです。

■本県産農畜産物のコース料理大好評！

12日は、品川プリンスホテルで「ぐんまの食材を語るタベ」が開催されました。大澤知事挨拶の中で、H27年本県農業算出額が18年ぶりに2,500億円台に回復し、ここ10年の伸び率が全国1位となったことや、本県産農畜産物の認知度向上を図る目的で作成された「GUNMA QUALITY (統一ロゴマーク)」の紹介などがありました。澁谷農政部長からは、本県農業の特徴や生産振興に関するプレゼンテーションが行われました。

また、群馬県産食材による会食では、本県の野菜重点8品目を中心に、上州牛や上州麦豚、本県産コシヒカリ「利根きらり」、「ドライえだまめ」等を用いた特別メニューが提供されました。

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」とともに群馬コンシェルジュによる群馬の観光案内も行われ、本県産農畜産物の豊富さや美味しさ、多種多様で魅力的な観光資源についてPRしました。

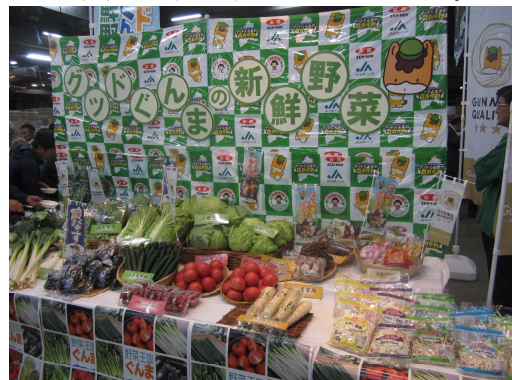
■本県産農産物や加工品を市場関係者にPR！

13日は、早朝より築地市場で本県産農産物(キャベツ、きゅうり、なす等19品目)や加工品(こんにゃく、カット野菜等17アイテム)が展示されました。試食品には、きゅうり、ほうれんそう、もつ煮風キャベツスープが市場関係者に提供され、すべて大好評で200食分の配布が20分で終了しました。

セリ開始前には、大澤知事と全農大澤会長による挨拶が行われ、日頃の本県産農産物の取扱いに対する感謝と今後もより一層の取扱いのお願いが市場関係者に伝えられました。



「ぐんまの食材を語るタベ」の様子



築地市場での群馬県産野菜展示の様子



築地市場での知事等による挨拶の様子



試食宣伝の様子